

平成 17 年度市立学校アスベスト分析調査結果について

平成 18 年 2 月 28 日 生涯学習本部教育施設課 電話 366-7456 内線 8141 市民環境本部環境担当部環境保全課 電話 366-7337 内線 2853

この度、平成 17 年度中に実施しておりました市立学校 55 校(目視調査にて選定)の吹付け材中のアスベスト含有率分析調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

その結果は、吹付け材のアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている施設は延べ 37 校、その内訳は、綿状が 1 校、ひる石が 36 校でした。また、1%以下の施設は、35 校となっています。

なお、一つの施設で複数の場所を調査している場合などには、複数計上されております。

対応については、昨年、松戸市アスベスト対策連絡会議でとりまとめました基本方針に沿って行っていきます。

I 基本方針

- 吹付け材のアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている施設のうち、飛散性が高い(主に綿状)ものを優先する。
 - ・ 人の出入りの多い施設(教室、体育施設他)、機械室のうち外部へ飛散するおそれのあるものを最優先して除去等の対策を実施する。
 - ・ ただし、飛散性が高い(主に綿状)吹付け材のアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている機械室等のうち、外部へ飛散するおそれの少ないものについては、必要に応じて暫定措置を施し、その後に除去等の対策を実施する。
- 吹付け材のアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている施設のうち、飛散性が小さい(主にひる石)ものについては、使用状況や吹付け状況などにより個別に検討して、必要と判断された場合には、当面応急措置を施すとともに、その後の対策についても検討する。

II 今回の分析調査結果への対応(図 1)

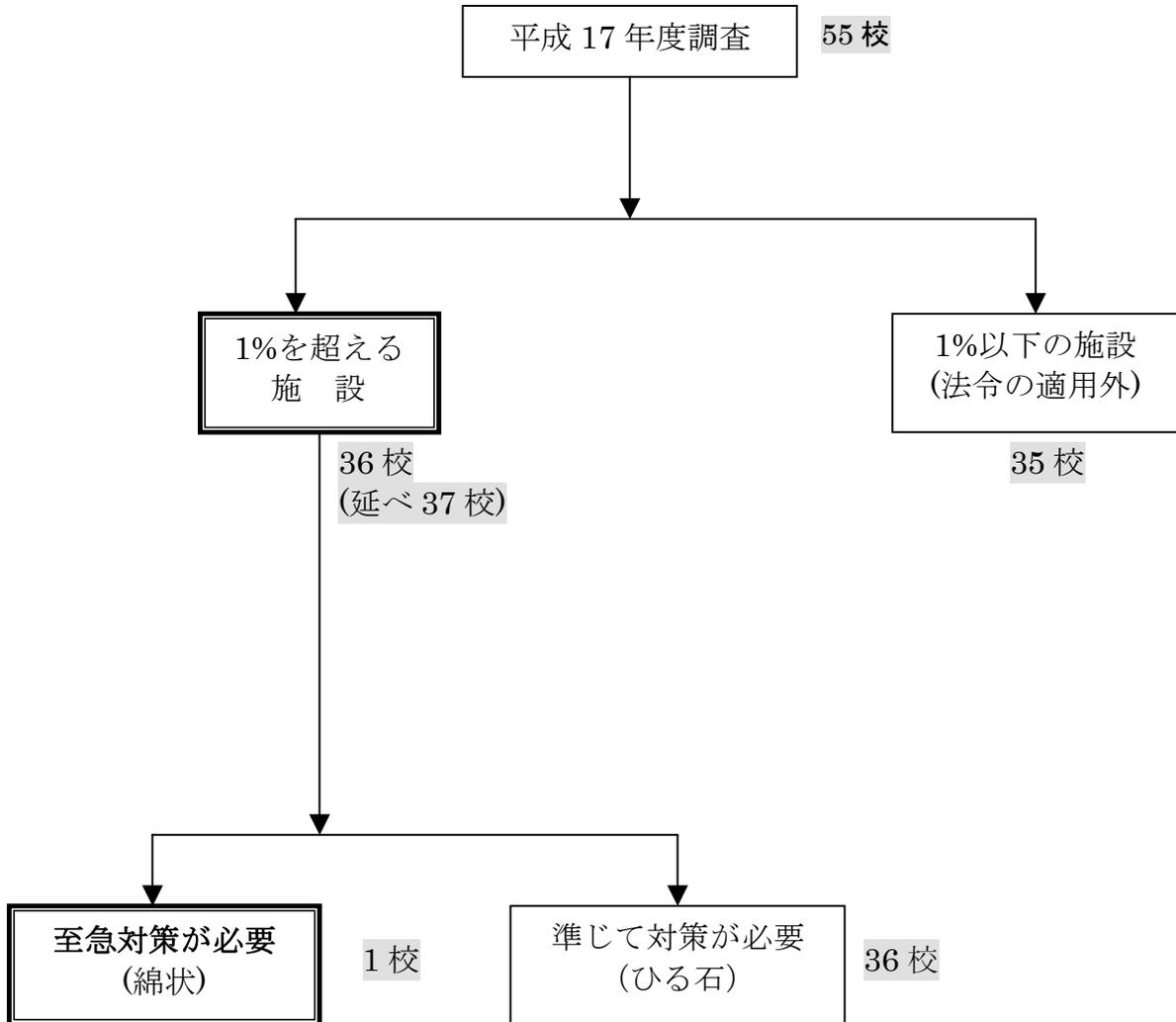
- 綿状でアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている施設(表 1)

該当施設は第六中学校 1 校で、場所は浄化槽機械室です。対応については、現在分析を実施中の学校以外の市有施設の結果と併せて計画的に行っていきます。
- ひる石でアスベスト含有率が重量比で 1%を超えている施設(表 2)

該当施設は小学校 24 校、中学校 12 校、全体で 36 校で、場所は教室、特別教室等です。対応については、現在分析を実施中の学校以外の市有施設の結果と併せて、綿状の施設に準じて行っていきます。

図 1 市立学校アスベスト対策の流れ

平成 17 年度調査に基づく対応



※ 施設数について

施設数については、一つの施設であっても場所ごとにアスベスト含有率が異なる場合や、吹付け材の種類が異なる場合には、それぞれの分類に計上されて複数カウントされています。

表1 市立学校のアスベスト含有率綿状1%を超える施設
(平成17年度調査)

	施設名
1	第六中 (浄化槽機械室)

表2 市立学校のアスベスト含有率ひる石1%を超える施設
(平成17年度調査)

	施設名		施設名
1	柿ノ木台小	19	牧野原小
2	梨香台小	20	貝の花小
3	寒風台小	21	八ヶ崎第二小
4	和名ヶ谷小	22	松飛台第二小
5	旭町小	23	六実第三小
6	馬橋北小	24	幸谷小
7	新松戸南小	25	第一中
8	旧新松戸北小	26	第二中
9	大橋小	27	第三中
10	新松戸西小	28	第五中
11	小金小	29	第六中 ●
12	常盤平第三小	30	小金中
13	小金北小	31	牧野原中
14	根木内小	32	河原塚中
15	栗ヶ沢小	33	新松戸南中
16	松飛台小	34	金ヶ作中
17	八ヶ崎小	35	和名ヶ谷中
18	河原塚小	36	旭町中

※ ● は綿状1%超えも含む